

7. その他（教員養成の質の向上に係る取り組み等）

◎学校現場における体験活動・ボランティア活動等

① 中原特別支援学校における教育ボランティアへの学生派遣

佐賀県立中原特別支援学校での「教育ボランティア活動（小学部・中学部・高等部の各運動会リハーサル、運動会当時）」について、例年依頼があり運動会が実施される9月中旬から10月中旬の期間内で、運動会リハーサル及び運動会当日にわたって会場設営や用具の準備、及び運動会プログラムに沿った児童生徒の活動時個別対応など、半日から1日のボランティアの活動を実施しています。

② 地域スポーツ実践演習Ⅰ・Ⅱにおける体験活動（2・3年生が実施）

地域スポーツ実践演習Ⅰ・Ⅱはゼミ単位で2・3年生が合同で活動を行っています。幼児から高齢者を対象にしたレクリエーション・スポーツ指導を学生が主体となりプログラムの立案、リハーサル、そして実施後の振り返りを通して、指導力・実践力の向上とコミュニケーション能力の涵養を目的として活動です。具体的に以下の活動があります。

- ・障害児スポーツ教室は、佐賀県障がい者スポーツ指導者協議会・佐賀県パラスポーツ協会との連携で実施。
- ・放課後児童クラブは、大学近隣の小学校で活動している複数の放課後児童クラブとの連携で実施。
- ・幼児運動あそび教室は、大学近隣の保育園2園との連携で実施。
- ・高齢者健康運動教室は、くまもと健康支援研究所コラボ企画で介護予防レクリエーションを中心に大学で実施。
- ・佐賀県立中原特別支援学校（ナーミー活動）は、中原特別支援および中原小・中学校の生徒および中原町高齢者を対象に、中原町体育館でレクリエーションの提供とスポーツを通じた参加者との交流。
- ・神埼子どもまつりは、神埼市内在住の子どもたち（400名程度）を対象として、神埼市中央公園体育館で軽スポーツ体験を実施。
- ・ウォーキングイベントは佐賀城公園一帯（こころざしのもり）で、身体運動を伴う楽しいレクリエーション等の提供や佐賀県民を中心とする参加者（200名程度）のウォーキングのサポート実施。

◎教員採用試験対策等の実施

・教職担当の教員を中心に教員採用試験1次試験、2次試験対策として、受験する都道府県別に希望者に対し過去問コピーにより模擬試験の実施や、個別の指導を行っています。同様に2次試験対策として主に模擬面接指導や模擬授業指導も実施しています。近年、教員採用試験も多様化し、1次試験免除となる大学推薦制度や、3年生のチャレンジ受験制

度など受験する内容に応じた小論文対策、自己アピール文の作成、履歴書作成等の指導を随時実施しています。

・教職への動機づけやモチベーションを維持するために、キャリアデザイン基礎演習や学園祭などの機会を利用して、教職に就いている卒業生を中心に講演を依頼し、教職の仕事理解や教員の魅力、採用試験に向けた学習方法等について直接アドバイスを含めて話をしてもらっています。